

# 【テーマ1】 大阪・関西の成長に必要なインフラの強化

## めざす方向

- 鉄道や道路ネットワークの充実、港湾機能の強化など、インフラ整備や更なる利便性向上を図ることにより、企業やヒト・モノを呼び込み、東西二極の一極を担う大阪の競争力強化につなげます。
- 民間投資を呼び込む広域拠点の形成を進めるとともに、幹線道路沿道や鉄道沿線のまちづくりを推進し、良質な都市空間の形成につなげます。  
(中長期の目標・指標)
  - ・鉄道ネットワークの充実 : 広域拠点へのアクセス性向上、大阪周辺都市や府内の地域間連携強化、観光地へのアクセス性向上、利用者の視点での更なる利便性向上
  - ・道路ネットワークの充実 : 国土軸・関西国際空港・阪神港へのアクセス性向上、物流の効率化、産業拠点開発の促進

## 鉄道ネットワークの充実・強化

<今年度何をするか(取組の内容、手法・スケジュール等)>	<何をどのような状態にするか(目標)>	<進捗状況(H29.3月末時点)>
<p><b>■公共交通戦略の推進</b></p> <p>①北大阪急行延伸 軌道法・鉄道事業法に基づく工事施行認可や、都市計画法に基づく事業認可の取得などに向けた手続きを推進(H32年度開業目標)。</p> <p>②大阪モノレール延伸 測量・土質調査、基本設計を実施(H31年度現地着手目標)。</p> <p>③なにわ筋線 大阪府市・南海・JRの4者検討会において、具体化を目指し、合意できるよう協議を推進。</p> <p>④相互乗入れ・乗継改善 乗継改善等の実現に向けた提案資料の作成(H29までに15箇所予定)、関係者間の協議調整を推進。</p> <p><b>■おおさか東線の整備</b> 駅舎や高架橋築造工事、線路切替工事等を促進。(H30年度開業目標)</p> <p><b>■連続立体交差事業(*16)の推進</b></p> <p>①南海本線・高師浜線(高石市)の工事を推進。(H31年度完了目標)</p> <p>②京阪本線(寝屋川市・枚方市)の用地買収を推進。(H31年度工事着手目標)</p>	<p>◇活動指標(アウトプット)</p> <p><b>■公共交通戦略の推進</b></p> <p>①北大阪急行線延伸の現地着手。</p> <p>②大阪モノレール延伸の環境影響評価、都市計画手続きに着手。</p> <p>③なにわ筋線の事業化にかかる関係者合意。</p> <p>④乗継改善等にかかる府提案資料(5箇所)を新たに作成。H27年度作成の府提案資料について関係者と協議し、実現性をより高めた案として取りまとめる。</p> <p><b>■おおさか東線の整備</b></p> <p>・おおさか東線の工事を着実に進めるとともに、西吹田駅(仮称)付近高架橋工事を完了。</p> <p><b>■連続立体交差事業の推進</b></p> <p>①南海本線・高師浜線(高石市)の下り線高架切替を完了。上り線高架化工事に着手。</p> <p>②京阪本線(寝屋川市・枚方市)のH31年度工事着手に必要な駅部周辺の用地買収等を推進。</p> <p>◇成果指標(アウトカム) (定性的な目標)</p> <p>・鉄道ネットワークの充実、公共交通の利便性向上・利用促進、沿線のまちづくりの促進、渋滞・踏切事故解消</p>	<p><b>■公共交通戦略の推進</b></p> <p>①北大阪急行線延伸の現地着手[H29.1月] (H32年度開業目標)</p> <p>②大阪モノレール延伸にかかる都市計画等の手続きに必要となる測量・土質調査、環境調査、予備設計等に着手[H28.6月]</p> <p>③なにわ筋線の事業化に向けて引続き関係者と協議中</p> <p>④府提案資料(5箇所)を新たに作成。またH27年度作成の府提案資料について関係者と協議。さらに、この協議も踏まえ、宿泊税を活用して乗継案内の充実を図る補助制度をH29年度に創設。</p> <p><b>■おおさか東線の整備</b></p> <p>西吹田駅(仮称)付近の高架橋工事を完了[H28.12月]。おおさか東線の工事を着実に推進中(H30年度未開業目標)</p> <p><b>■連続立体交差事業の推進</b></p> <p>①南海本線・高師浜線(高石市)の下り線高架切替完了[H28.5月]。引き続き、上り線高架化工事を実施。(H31年度完了目標)</p> <p>②京阪本線(寝屋川市・枚方市)の駅周辺の用地買収等を着実に推進(H31年度工事着手目標)</p>

道路ネットワークの充実・強化

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H29.3月末時点）>
<p>■道路ネットワークの構築と活用</p> <p>①阪神圏高速道路の料金体系一元化に向けた関係者調整を推進（H29年度当初運用開始目標）。</p> <p>②淀川左岸線延伸部の都市計画決定と事業スキームの確定（H29年度事業着手目標）。</p> <p>③新名神高速道路(高槻～神戸間)箕面・茨木北・高槻 IC(仮称)アクセス道路供用開始に向けて事業推進。</p> <p>④大和川線の工程管理の徹底と整備の推進（H31年度全線供用目標）。</p> <p>⑤府県間道路等の整備の推進。</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>①阪神圏高速道路の料金体系一元化。</p> <p>②淀川左岸線延伸部事業着手に向けた手続きの完了。</p> <p>③新名神高速道路アクセス道路の供用開始。</p> <p>④大和川線のシールドトンネル工事の掘進完了。</p> <p>常磐東開削トンネルの本体工事着手。</p> <p>⑤国道480号父鬼バイパスの供用開始。</p> <p>国道371号2工区の2トンネル本体工事完了。</p> <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <p>・道路ネットワークの充実、交通の利便性向上、沿道のまちづくりの促進、慢性的な渋滞の解消</p>	<p>■道路ネットワークの構築と活用</p> <p>①関係自治体の議会の議決を得て、阪神圏高速道路の完全な料金体系一元化に向けた第1ステップとして、6月からの新料金導入が決定[H29.3月]</p> <p>②淀川左岸線延伸部の都市計画決定[H28.11月]。H29年度の新規事業化が決定。</p> <p>③高槻 IC(仮称)アクセス道路である伏見柳谷高槻線から国道171号の区間を供用開始[H29.3月]。</p> <p>なお、箕面・茨木北・高槻 IC(仮称)へのアクセス区間(IC直結部)は、新名神高速道路(高槻～川西間)のH29年秋頃の開通目標にあわせて供用開始。</p> <p>④大和川線のシールドトンネルは掘進完了[H28.9月]。常磐東開削トンネルの本体工事着手[H28.10月]。</p> <p>なお、三宝JCT(湾岸線)から鉄砲ランプ(国道26号)の区間が供用開始[H29.1月](施工:阪神高速道路株)</p> <p>⑤府県間道路等の整備に向け、着実に事業を推進。</p> <p>国道480号父鬼バイパス供用開始[H29.4月1日]</p> <p>国道371号は下天見第2トンネル[H28.10月]、出合第2トンネルが竣工[H29.3月]。新紀見トンネルは和歌山側から掘削着手[H28.7月](H30年代半ば供用目標)</p>


大阪湾諸港の一元化

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H29.3月末時点）>
<p>■港湾管理の一元化推進</p> <p>大阪湾諸港の港湾管理の一元化に向け、大阪市とともに兵庫県・神戸市との協議を進めるとともに、大阪府市による港湾管理業務の統合手法を検討し、一元化を目指す。</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>・大阪府市による港湾管理業務の一元化。</p> <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <p>・港湾の国際競争力強化</p>	<p>■港湾管理の一元化推進</p> <p>大阪府市の港湾管理業務の一元化に向けて、9月議会で議決を得て「大阪府及び大阪市の港湾及び海岸の管理にかかる連携協約」を締結[H28.12月]。他の関連議案は2月議会で撤回し、連携協約に基づき大阪府と大阪府で協議を行う場を設け、広域での港湾管理のあり方についてさらに検討を深めることとした。</p>

まちづくりの推進

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H29.3月末時点）>
<p>■箕面森町事業の推進</p> <p>①第3区域（企業用地ゾーン）</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>■箕面森町事業の推進</p>	<p>■箕面森町事業の推進</p> <p>①第3区域の第1期エリアは、公募済みの17区画中15</p>

<p>エンドユーザーへの営業活動（100社以上）や効果的な広報活動を展開し、企業誘致を推進。</p> <p>②第1区域（住宅ゾーン） 里山地区(第2期)の宅地造成工事の推進。 (H29年度販売開始目標)</p> <p>■<b>幹線道路沿道及び鉄道沿線のまちづくりの促進</b></p> <p>①第二京阪道路、大阪外環状線沿道等で、計画的なまちづくりが進むよう地元市や関係者の取組みを支援。</p> <p>②北大阪急行延伸沿線地域で、千里中央地区活性化協議会・部会を立ち上げるとともに、千里中央地区活性化基本計画(H30年度策定目標)の策定に向けて協議・調整を推進。</p>	<p>①第3区域の第1期エリア完売。</p> <p>②第1区域の里山地区(第2期)宅地造成工事概成。</p> <p>■<b>幹線道路沿道及び鉄道沿線のまちづくりの促進</b></p> <p>①門真市北島東地区、枚方市・交野市茄子作南地区において区画整理組合設立。</p> <p>②千里中央地区活性化協議会・部会の設置・開催とともに、千里中央地区活性化基本計画の策定に向けた中間とりまとめ。</p> <p>◇<b>成果指標（アウトカム）</b> (定性的な目標)</p> <p>・府内での再投資及び府外からの企業立地促進、沿道・沿線の活性化の促進</p>	<p>区画を販売済み。</p> <p>②第1区域の里山地区(第2期)は、宅地造成工事が概成(工事進捗率約100%)。</p> <p>■<b>幹線道路沿道及び鉄道沿線のまちづくりの促進</b></p> <p>①区画整理組合を設立（門真市北島東地区[H28.7月]、枚方市・交野市茄子作南地区[H28.8月]）。</p> <p>②千里中央地区活性化協議会・エリアマネジメント部会を設置・開催するとともに、千里中央地区活性化基本計画の策定に向けた中間とりまとめを実施[H29.2月]。</p>
--	--	---

<div style="float: right; border: 2px solid blue; padding: 5px; text-align: center;"> <b>自己評価</b>   </div> <b>【部局長コメント（テーマ1総評）】</b>	
<b>&lt;取組状況の点検&gt;</b>	<b>&lt;今後の取組みの方向性&gt;</b>
<p>■<b>鉄道ネットワークの充実・強化</b> 当初の目標をほぼ達成することができました。</p> <p>・北大阪急行線延伸の現地着手や大阪モノレールのH31年度現地着手に向けた調査・設計など公共交通戦略の実現に向けた取組みや、連続立体交差事業の推進など、鉄道ネットワークの充実・強化に向けて着実に取組みを進めました。</p> <p>■<b>道路ネットワークの充実・強化</b> 当初の目標を達成することができました。</p> <p>・阪神圏高速道路の完全な料金体系一元化に向けた第1ステップとしての新料金の導入をはじめ、大阪都市再生環状道路である淀川左岸線延伸部の新規事業化や大和川線の整備推進、新名神高速道路(高槻～神戸間)箕面・茨木北・高槻IC<small>(仮称)</small>のアクセス道路整備や国道480号、第二阪和国道といった府県間道路の供用開始など、道路ネットワークの充実・強化に向けて着実に取組みを進めました。</p> <p>■<b>大阪湾諸港の一元化</b> 目標を一部達成することができました。</p> <p>・9月議会で議決を得て「大阪府及び大阪市の港湾及び海岸の管理にかかる連携協約」を締結。大阪府市の港湾管理業務の一元化に向けて取組みを進めました。</p>	<p>■<b>鉄道ネットワークの充実・強化</b></p> <p>・大阪モノレール延伸に向けた調査・設計や北大阪急行延伸の取組み、なにわ筋線の早期の事業化合意に向けた関係者の協議調整に加え、鉄道駅での乗継案内の充実など公共交通戦略の推進をはじめ、おおさか東線や連続立体交差事業の着実な推進など、引き続き、各鉄道事業者や関係機関と連携して取組みを進めます。</p> <p>■<b>道路ネットワークの充実・強化</b></p> <p>・阪神圏高速道路の完全な料金体系一元化に向けた取組みをはじめ、新名神高速道路(高槻～川西間)のH29年秋頃の開通目標にあわせたインターチェンジアkses道路の供用開始、H31年度全線供用に向けた大和川線の整備推進、府県間道路である国道371号の整備推進など、引き続き、道路ネットワークの充実・強化に向けて取組みを推進します。</p> <p>■<b>大阪湾諸港の一元化</b></p> <p>・連携協約に基づき、大阪府市で協議を行う場を設け、広域での港湾管理のあり方についてさらに検討を深めてまいります。</p>

**■まちづくりの推進**

当初の目標をほぼ達成することができました。

- ・箕面森町事業での企業用地の販売や宅地造成工事、また第二京阪道路沿道や北大阪急行延伸沿線におけるまちづくりの推進などを着実に推進しました。

**■まちづくりの推進**

- ・箕面森町事業は、企業用地である第3区域及び住宅地である第1区域において、粘り強く積極的な営業活動を行います。
- ・幹線道路沿道・鉄道沿線のまちづくりでは、区画整理組合が設立された2地区(門真市北島東地区、枚方市・交野市茄子作南地区)における事業進捗を促進するとともに、千里中央地区活性化基本計画の策定に向けた、協議会等における協議・調整を進めます。